

台風19号における災害廃棄物の状況

ア 被害の概況

10月6日に発生した台風19号の接近により、新潟県内では10月11日から13日にかけて暴風や大雨となり、上越市・糸魚川市・妙高市では県内初の大雨特別警報が発表されました。

長岡市では、1時間あたり10ミリ程度の雨が降り続き、信濃川上流の長野県北部と中部を中心に大雨となったことから、信濃川の水位が上昇し支流河川の水が流れ込めず逆流する「バックウォーター現象」が発生しました。

これにより浄土川がいつ水し、今井町などに浸水被害が発生したため、被災家屋から排出された可燃ごみ、家具等の不燃・粗大ごみの収集、運搬及び処分を実施し、生活環境の保全に努めました。

イ 建物浸水被害状況（住家）

（棟数）

地 域 \ 区 分	一部損壊	床上浸水	床下浸水	合 計
長 岡	0	11	126	137
川 口	0	0	1	1
合 計	0	11	127	138

※中之島、越路、三島、山古志、小国、和島、寺泊、栃尾、与板地域の被害はありません。

ウ 災害ごみの収集方法

- ① 周知方法は、町内会長に依頼
- ② 10月15日（火）から10月21日（月）まで戸別回収を実施
（今井1・2・3丁目、大宮、寿3丁目、左近町）
- ③ 10月15日（火）から10月24日（木）まで無料収集を実施（透明又は半透明の袋に入れ、災害ごみと書いて通常のステーション収集で無料回収）

エ 災害ごみの処理量

（単位：kg）

燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	合 計
11,940	12,800	3,880	28,620

※寿・鳥越クリーンセンターで通常ごみと合わせて処理

（単位：台）

テレビ	冷蔵庫	洗濯機	エアコン	合 計
11	12	3	3	29

※家電リサイクル法に基づき外部で委託処理